

男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

(平成23年度第6回)

議事録

2012年3月14日(水)開催

時 間	15:00～17:00	場 所	地盤工学会会議室
桑 野 委 員 長	○	末岡 オフ・ザ・ハ・ー	○
浅 田 委 員	○	岩 瀬 委 員	×
山 口 委 員	×	野 崎 委 員	○
		工 藤 委 員 兼 幹 事	○
		杉 本 委 員	×
		亀 村 委 員	○

○：出席 ×：欠席 ：未定

議事録担当者の選出

→ 桑野(23-1) → 工藤(23-2) → 浅田(23-3) → 岩瀬(23-4) → 杉本(23-5)
→ 山口 → 野崎(23-6) → 亀村

前回議事録の確認

【別紙 - 1】pp.1-2

【議 題】

【報告・審議事項】

1. 会員・支部の動向(桑野委員長)

【別紙 - 2】pp.3-9

- ・学生会員へのアンケート調査は今年も実施する予定。
- ・会員データベース管理システムは、2月中旬にプロトタイプが完成する見通しである。
- ・ダイバーシティ促進のための会費減免申込者について、毎月少しずつ加入者がある。一時的な会費減収は、未来への投資とする。さらに周知を徹底する予定。
- ・ベテラン会員座談会の記事は、地盤工学会誌4月号に掲載予定。生原稿に近い会議録は、当委員会のホームページにアップ済。

2. 土木学会動向(出版企画含む)(工藤委員、野崎委員)

【別紙 - 3】pp.10-13

(1) 出版企画

- ・書籍出版は6月20日を予定。土木技術者女性の会30周年記念行事(6/22) 地盤工学研究発表会(7/14) 土木学会全国大会(9月)での販売を予定。販売対象は女性土木技術者のほか、学校の就職担当、企業の人事担当、女性技術者を部下に持つ管理職など。
- ・人事の担当者に手に取ってもらうためには、土木学会以外の販路の開拓が必要という意見がでた。主な意見は以下のとおり。これらの意見は工藤委員が編集WGに伝える。
 - ・”帯”をつけ権威ある方に紹介文を執筆いただく
 - ・Amazon や丸善などに置く
 - ・日建連やJ-winなどにコマーシャルをお願いする
 - ・新聞社へアプローチする
 - ・大学の先生や学生の伝を頼り、大学生協に置いてもらう
 - ・コマーシャルのためのチラシが必要である

(2) 土木学会ダイバーシティ推進小委員会報告

- ・来年度の主な活動は、今年度同様、夏の学校、ダイバーシティフォーラム等。これらの行事については、従来同様、地盤工学会との共催・連携をお願いしたいとのこと。
- ・新しい試みとして、全国大会においてランチミーティングを実施する予定とのこと。地盤工学会のサロン・土・カフェWでのノウハウを提供したとのこと。

3. 男女共同参画学協会連絡会関連(山口委員欠席のため桑野委員長)【別紙 - 4】pp.14-16

- ・男女共同参画学協会連絡会要望書について(返答期限:3/20)は、審議の結果、「文章表現に対し

て賛同しかねる部分があるので、今回は承認せず」という返答をすることになった。返答根拠は次の2点。

- ・基本方針（要望項目）自体には賛同するが、男女共同参画は大震災や原発事故とは関係なく推進するものであり、これらにからめて男女共同参画の必要性に言及する表現に違和感がある。
- ・大震災や原発事故などに触れるのであれば、要望だけではなく学会としての責任についても触れる必要があるのではないか。

4．八戸大会のダイバーシティセッション、サロン・土・カフェ W について

【別紙 - 5】pp.17-20

- ・日時は、7/14(土)午後の第2セッション(14:45～16:15)
場所は、講義棟近くのメディアセンター内フリースペース
- ・セッションとカフェそれぞれのプログラム(案)を来週までに提出する。
演者は女性2名、男性1名の予定。人選は弘前大・片岡先生と協議中。(浅田委員)
- ・カフェは、地元八戸のお菓子を調達する。飲み物は、大学内での開催ならびに予算の関係で、神戸大会のような調達は難しいと予想される。実行委と相談の上、調達方法を考える必要がある。
- ・集客は、ダイバーシティ委員会HP、地盤工学会メールニュース、サポーターニュース、前回参加者への案内、学生のネットワーク・口コミなどを利用する。
- ・会長、副会長の予定を確認し、参加を依頼する。
- ・カフェは女性技術者のネットワーク作りをスローガンにしているが、懇親が目的なので、シニア、若手、男女、区別なく、誰でも参加OKとする。

5．HP 関係

- ・地盤工学会トップページに「ダイバーシティ促進のための会費減免措置」バナーが設置された。

6．その他

- ・委員を補強する必要がある。委員候補として、某区役所・Kさんに打診する。(野崎委員)
- ・サポーターのフォローが必要。さしあたり、議事録、ダイバーシティセッション、カフェ等についてメーリングリストに流す。
- ・若手座談会を10～11月開催する。東日本大震災の4つの委員会から若手を出してもらい、震災をテーマに座談会を行う。

7．次回開催日の確認：5月15日(火)15:00～17:00